

## 損害が続く限り賠償の継続を 福商連が県に申し入れ！

1月12日福商連が福島県に対し、業者の実態を示して、「業者の損害が続いており、賠償の継続を求め」ために、県も東電に賠償の継続を要求してほしいという申し入れを行いました。会員も参加して、具体的な事例も示して「東電の打ち切りは許せない」と怒りをぶつける発言もありました。

県は、「損害が続いていることは承知している」「多くの業態で売上げが回復し

ていないことは各種データからも推定できる」といつつ「中間指針の見直しなどについては、裁判で係争中なので、言及は控えたい」と発言。2倍一括の賠償で削られた業者が圧倒的ですから、県の協力を求めながら、改めて賠償請求の運動を起こしていこうと申し合わせました。



損害賠償の問題で県に申し入れする二宮福商連会長



## 「みんなで新しい県政をつくる会」 県へ申し入れ

福商連の会長が副会長を務める「みんなで新しい県政をつくる会」が新年度予算要望を取りまとめ、昨年12月に知事あてに提出。その回答を各部署が行うという集まりが、1月17日開催され、福商連から二宮会長と斎藤副会長が出席しました。原発や避難指示解除の問題、医療や介護、教育の問題、地域経済の活性化など、多岐にわたる県民要望をぶっつけ、県民の命と暮らしを守り、県民一人ひとりの生業の再建を、という立場での施策の展開を強く求めました。

## 2018年福島民商恒例

### 新春「講演とつどい」

1月27日（土）午後1時半

ラコパふくしま（労金ビル5F）

## 福島民商

### 事務局員募集

年齢は問いません。  
パート・アルバイト  
も可。勤務時間、休日、給  
料など、詳細は事務所にお問い  
合わせ下さい。